

沼津市総合計画審議会 産業・観光部会における意見のまとめ

第5章

ページ	該当箇所	修正意見等	事務局の考え方	部会の対応（案）
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち リード文	全ての産業の連携や融合について、リード文で述べてほしい。	指摘を踏まえて修正を検討する。	「異業種間の交流や連携の促進」を追記する。
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ①商業の振興	個店も大事だが、商店街は存続の危機にあり、日常生活と密接な存在となるなど、あり方についてどう考えていくかが重要である。 商店街は、顧客層の変化に伴い新しい価値や機能が求められており、位置づけを変更する必要がある。	指摘を踏まえて修正を検討する。	「日常生活空間として楽しめる」商店街のにぎわいづくりに修正する。
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ①商業の振興	商業は、単独ではなく、文化や観光との連携や、回遊性・ライフスタイル等を考慮して活性化を図ることが重要である。	今後の施策を推進する上で参考とする。	
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ②工業の振興	地元企業の育成が大事であるが、外からの刺激として企業誘致も必要である。そして、地元の中小企業と大企業をつなぐコミュニティの構築が重要である。	地元企業の育成について、指摘を踏まえて修正を検討する。 コミュニティの構築については、リード文において、異業種間の交流や連携の促進を追記する。	「企業誘致・定着」の推進に修正する。
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ②工業の振興	市内企業の技術力や開発力・販売力をどう活かせるか、どの分野に力を入れるか、工業の方向性を示す必要がある（ファルマバレー、航空産業、自動運転バスなど）。	今後の施策を推進する上で参考とする。	
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ②工業の振興	工業は、早いスピードで変革が求められる分野と感じる。技術力を活かして新たな展開を図る第2創業の視点が重要であり、文章に加えてほしい。 モノを作っても売れないことが多いので、中小企業の出口戦略的な部分が記載できるとよい。	指摘を踏まえて修正を検討する。	「新たな事業展開」を図る取組の支援を追記する。
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ②工業の振興	理系分野の子どもを育成するまちがないので、基本の方向で示せるとよいのでは。	⑤「高度人材などの育成」に包括されていると捉え、修正はしないが、今後の施策を推進する上で参考とする。	
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ③農林水産業の振興	地域商社の考え方を取り入れたい。生産者だけでは出口（販路）戦略を描くことが困難であり、プロフェッショナル集団の構築が必要となる。地域のチームワークなど総合力で物産品を販売していくという力強さを出したい。	指摘を踏まえて修正を検討する。	「地域の総合力で」推進し、を追記する。 上記を全体に修飾するため、本文を修正する。
P12	第5章 まちづくりの柱 3 力強い産業を牽引するまち ④新たな産業の創出	この地域の持つネジ等の技術力を総合的に活かすため、専門家の助言を得て産業の方向性を意識的に行政が示唆しないと、動きが出ない。沼津らしさを出すべきではないか。 工業振興の色が強い文章だが、全産業に通じるものであり、タチバナの医薬品としての活用など沼津らしい新たな観点での産業を加えることが重要である。	指摘を踏まえて修正を検討する。	「沼津ならではの産業を活かした」異業種連携等による～を追記する。